選手の皆様へ

応援車両侵入禁止のお願い

謹啓　この度は、『第４２回全日本トライアスロン皆生大会』へのご出場、誠におめでとうございます。大会スタッフ、ボランティア一同、皆様のお越しをお待ち申し上げますとともに、大会でのご健闘を心よりお祈りいたします。

さて、大会本部より、選手の皆様にお願いがあります。毎年同じお願いを繰り返して恐縮ですが、コース上での応援車両侵入禁止にご協力いただきますようお願い申し上げます。

皆生大会は交通規制を敷かず、交通規則を順守して競技を行っています。特にバイクコースに応援車両が侵入しますと、競技の妨げとなるだけでなく、一般車両、沿線住民にも大変迷惑になります。

なかでも、バイクコースの往路と復路が同一となります大山の農免道路への車両の侵入は大変危険で、警察当局からもこれらの車両の取り締まりを要請されています。なかにはアマチュアカメラマンや一般の観戦車両も見受けられますが、普段通行することがない県外ナンバーの車両は、応援車両の可能性が高いことが容易に判断できます。

毎年、同じお願いを繰り返していますので、応援車両は以前ほど目立ちませんが、過去には応援車両の乱暴な運転によって選手と接触事故を起こした例もあります。こうした車両の存在が続けば大会の開催にも支障をきたす恐れがあり、大変憂慮しています。

つきましては、選手の皆様の家族、友人、チーム関係者等で車両によるサポート並びに応援を計画されていましたら、厳に慎んでいただきたく、お願い申し上げる次第です。

また、特定の選手、チームへの応援車両として判断される場合は応援対象選手、またはチームを失格処分とする場合もあります。

大会本部といたしましても、警備員を増やすなどして、取り締まり強化の対策を検討していますが、選手の皆様のご協力が何より不可欠です。大会が少しでも安全にかつ無事故で開催されるよう大会本部でも努力していますので、選手の皆様もご理解のうえ、ご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

別添の案内にもありますが、選手のご家族、友人等を対象にした**『観戦バスツアー』**を企画しています。応援者に十分満足いただける内容とはいえませんが、ぜひご利用ください。

全日本トライアスロン皆生大会本部